



ポン・ブルックス^{すいせい}彗星を見よう！

今年の3月から4月にかけて、ポン・ブルックス彗星が夕方方の西の空に見られます。

この彗星は肉眼でも見ることができる4等級の明るさになると予想されていますので、ぜひその姿を見てみたいものです。

観察好機は3月後半から4月中旬頃まで。西側の視界が開けていて地平線付近まで見渡せるところ最適です。

日没から1時間程度過ぎた午後7時ころに観察を行いましょう。



本年3月3日に撮影されたポン・ブルックス彗星 撮影:黒野信也



ポン・ブルックス彗星の見られる位置を表示しています。

日没後、1時間程度たったときを想定しています。位置は日々変化しますし明るさも予報でしかありませんので、もしかしたら暗かったり、逆にとても明るくなることも予想されます。

さらに、低空ではモヤが出たり、曇がかかったりしやすく、観察する日によって条件が異なります。

光害の多い場所では、観察道具として双眼鏡があればぜひ使ってみましょう。

図を参考に彗星の見える方位や星座、さらに木星との位置関係を確認してさがします。

星座をかたちづくる恒星とは異なって、少しボケたように広がって輝く彗星の姿をみつけましょう。

4月14日には木星に最接近しますので、さらにさがしやすくなります。

肉眼で観察するほかに道具として、双眼鏡を用いる方法もあります。

双眼鏡は天体望遠鏡よりも視野が広く倍率も低い上、三脚がなくても使用できます。口径30～50ミリ、倍率8倍程度のものが最も適しています。

ぜひ、神秘的な彗星を観察してみましょう。

2024年3月16日

解説員:田中千秋